



屏風山防風保安林 クリーンアップ作戦を実施

—— 津軽森林管理署 金木支署

5月31日(火)、金木支署管内の屏風山防風保安林である、出来島埋没林周辺の海岸において、約2kmにわたってクリーン作戦を実施しました。

当日はつがる市の協力を得て、森林ボランティア、津軽白神森林環境ふれあいセンター、森林技術センター、地域市民、当支署職員の総勢70名でお互いが協力して、不法投棄ゴミや漂着ゴミの回収活動を展開しました。

実施場所の不法投棄ゴミ等は、冷蔵庫・電話機・掃除機・古タイヤ・廃プラスチック・空き瓶・空き缶等、日常生活や業務上で発生する多種多様なゴミや海からの漂着ゴミが屏風山防風保安林内に散乱していました。

参加者は、海岸防風林をきれいにするよつと、埋まっているゴミを引き寄せたり、海から飛来してきたゴミを拾い集めたり、額に多く汗をかきながら懸命にゴミの撤去作業を行いました。

特に現地は深い砂地がほとんどであり、作業するにあたり歩きにくい場所と、日頃の運動不足も重なり、時間がたつにつれてペースダウンを余



回収したゴミ

儀なくされましたが、みんなが一丸となり作業は無事終了となりました。

当日撤去したゴミの量は、粗大ゴミや燃えないゴミを中心に4tトラックで2台分と、2tトラック1台分、軽トラック2台分となりましたが、この日撤去したゴミはすべてつがる市の廃棄物処理場で処分していただきました。

参加者一同は、今後も地元自治体、森林ボランティア巡視員等と連携を図りながら、美しい森林づくり、美しい海岸林に蘇えさせる活動により不法投棄防止のPR活動及び保安林の公益機能の保全に努めて行きます。



参加者一同



ゴミ拾いの様子